

## 夏休みを終えて

校長 大谷 裕紀

長い夏休みを終え、前期後半が始まります。8月に入り、緊急事態宣言が埼玉県にも出され、さらに9月12日までの延長も決まっています。毎日流れるコロナウイルスの感染状況も、明るくなる兆しが一向に見られず、気持ちは減入るばかりです。不安が募る毎日ですが、そんな中、コロナ禍の生活に慣れてしまい、手がびしょびしょになるまでしていた消毒をしなかったり、マスクをしないで車を降りて、あわててマスクを取りに戻ったり基本的なことをおろそかにしている自分があり、反省です。この戦いは長期戦です。学校が始まりますが、改めて、感染防止に努めていきましょう。まず、手洗い消毒、正しくマスクをつけて、ソーシャルディスタンスをとること。学校でも徹底していきますので、ご家庭でもご協力よろしくお願ひします。また、8月中旬には、前線が西日本から東日本に停滞し、西日本を中心に記録的な大雨による被害がありました。例年この時期に大雨の被害があり、これが当たりまえのように毎年にならなければいいなと思います。9月に入ると台風の季節になります。被害にあわれた地域に追い打ちをかけるような被害がないことを祈ります。一昨年台風では市内の学校も避難所となりました。コロナ対策を十分整えての避難所開設となります。避難所開設がないことに越したことはありませんが、地域の方々には、ご協力を願う場面もあるかもしれません。よろしくお願ひします。

さて、2020 東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。コロナ禍での開催、そして日本選手の躍進については賛否ありますので、この紙面では控えたいと思います。ただ、応援に行ける権利があったサッカー、ラグビーのチケットも届かず幻に終わったことは、この先後悔するのだろうと思います。そんなこともあります。パラリンピックの歴史について調べてみました。パラリンピックの起源ですが、1948年、医師ルードウィヒ・グットマン博士の提唱により、ロンドン郊外のストーク・マンデビル病院内で開かれたアーチェリーの競技会です。第二次世界大戦で主に脊髄を損傷した兵士たちのリハビリの一環として行われたこの大会は回を重ね、1952年に国際大会になりました。その後、1988年のソウル大会からは、オリンピックの後に同じ場所で開催されるようになり、出場者も「車いす使用者」から対象を広げ、Para(沿う、平行)+Olympic(オリンピック)という意味で、「パラリンピック」という公式名称も定められたということです。現在では、アスリートによる競技スポーツへと発展しています。東京1964大会においても、11月に5日間のパラリンピック大会が開催され、この大会をきっかけに日本に障がい者スポーツの普及や障がい者の社会参加の推進につながる大きなレガシーを残していくことになったといわれています。このパラリンピックの精神である勇気、決断、平等、鼓舞の4つの中心的価値は、オリンピック精神と同様に学校教育との親和性が極めて高く、我々は多くのことを学んできました。障害の有無にかかわらず、ともに力を合わせて生活できる真の「共生社会」を実現するために、パラリンピックを通して、多様性を尊重し、障がい者を理解する心のバリアフリーを子どもたちに浸透させたいと思います。



### 今年度の研究は…

研究主任

「研究」と聞くと、どのような印象を受けますか。もしかすると、とても難しく、硬い印象を受けるかもしれません。

さて、本校では、今年度も引き続き、図工の研究を行うことになりました。研究テーマは、「図工の指導を通じた『主体的・対話的で深い学び』と評価の研究 ―考える力を養う指導の実践―」です。

今年度は、用具、道具の使い方に絞って研究を進めていきます。

前期前半の研究では、絵の具やクーピー、クレヨンの使い方と立体作品の制作を研修しました。

絵の具の使い方では、パレット・筆・用紙(ケント紙、マーメイド紙)の使い方を学びました。実物のリンゴやキュウリを用意し、その実物を観ながら用紙に絵を描きました。実物と同じような色を出すために、パレットでの色の混ぜ方について、平筆と太筆、細筆の3種類を用意し、水をたっぷりつけた筆と水をつけない筆で絵を描くとどのように異なる印象になるのかについて、平筆でムラがないように同じ方向で塗る方法について研修しました。

立体作品の題は「風」ということで、針金、銀杏の木、綿棒、カッター、紙やすり、きりを用意し、それぞれが思い思いの「風」を表現しました。

カッターを使い、銀杏の木の皮をむいていきます。これがなかなか難しい…。この後、目の粗い順から紙やすりを使って、つるつるになるまで磨いていきます。きりを使って穴を開けて、針金や綿棒で「風」を表現していききました。

立体作品では、紙やすりときりの使い方を研究しました。選ぶ題材によって紙やすりの目の番号を変えることや、きりを使うときは二人組で安全に道具を使うことを学びました。

「風」を表現した作品は2階ホールに展示してあります。少しだけ早い「芸術の秋」に触れてみてはいかがでしょうか。

9月の主な行事予定		
1	水	分散登校開始(～9/17 給食なし) 身体測定(1～3年、ゆり・ひま)
2	木	校内絵画制作会
3	金	身体測定(4～6年)
4	土	
5	日	
6	月	人事・学事担当訪問
7	火	体育指導専門員来校日
8	水	JRCの日・アルミ缶回収日
9	木	登校指導・JRCの日・アルミ缶回収日
10	金	登校指導日
11	土	
12	日	
13	月	くまびスクール→延期(日時未定) 英語専科教員来校日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	スクール・カウンセラー来校日 小児生活習慣病検査(4年希望者)
18	土	玉井中学校体育祭 → 延期
19	日	
20	月	敬老の日 玉井地区敬老会式典(中止)
21	火	通常日課開始(給食開始)
22	水	
23	木	秋分の日
24	金	クラブ スクール・カウンセラー来校日
25	土	
26	日	
27	月	支援担当訪問 (3時間 給食なし、11:25下校)
28	火	朗読ボランティア(1年) → 延期
29	水	
30	木	

### ◇ 分散登校について(9/1～9/17予定)

地域ごとに2グループに分かれて、午前・午後で実施します。

(A) 玉井・玉井中央・在家・玉井南

(B) 久保島・高柳・県団・学区外

※A(午前)・B(午後)→B(午前)・A(午後)の順で、

9月1日(水)から9月17日(金)まで実施

(詳細は、8月31日配布の通知を参照のこと)

	日	程
午前登校	登校	いつも通り(通学班)
	朝の会	8:15 ~ 8:30
	①	8:30 ~ 9:10
	②	9:20 ~ 10:00
	③	10:15 ~ 10:55
午後登校	帰りの会	10:55 ~ 完全下校 11:10
	登校	～12:50
	昼の会	12:50 ~ 13:05
	①	13:05 ~ 13:45
	②	13:55 ~ 14:35
午後登校	③	14:50 ~ 15:30
	清掃	15:30 ~ 15:45
	帰りの会	15:45 ~ 完全下校 16:00